

東京五輪の追加種目候補

西田君、2種目

スポーツクライミング

大和郡山 市役所表敬
五輪の夢語る

アジアユース
マレーシア大会

突起物のついた人工壁を登り到達高度などを競う「スポーツクライミング」のアジアユース選手権大会マレーシア大会で、大和郡山市在住の天理中学1年、西田秀聖君(13)がリード、ボルタリングの2種目で優勝した。同競技は平成32年の東京五輪の追加種目候補に挙がっており、17日に大和郡山市役所を表敬訪問した西田君は「オリンピック競技に入れば出場したい」と目標を語った。

同大会は今年2～6日にマレーシア・プトラジャヤで開かれ、15カ国・地域から約200人が参加。西田くんは2002、03年生まれが対象のユースC部門で、到達高度を競う「リード種目」と、全設定コースをいかに少ない回数で登るかを競う「ボルタリング種目」で優勝を果たした。小学2年で競技を始

優勝メダルを手に喜びを語る西田くん(17日)
大和郡山市役所



め、国内大会で実績を積み、今回、初の国際大会優勝。東京五輪への期待が高まる中、地
元・大和郡山市の上田清市長も「大きな目標を忘れずに頑張って」とエールを送った。